



7月の星空を見よう

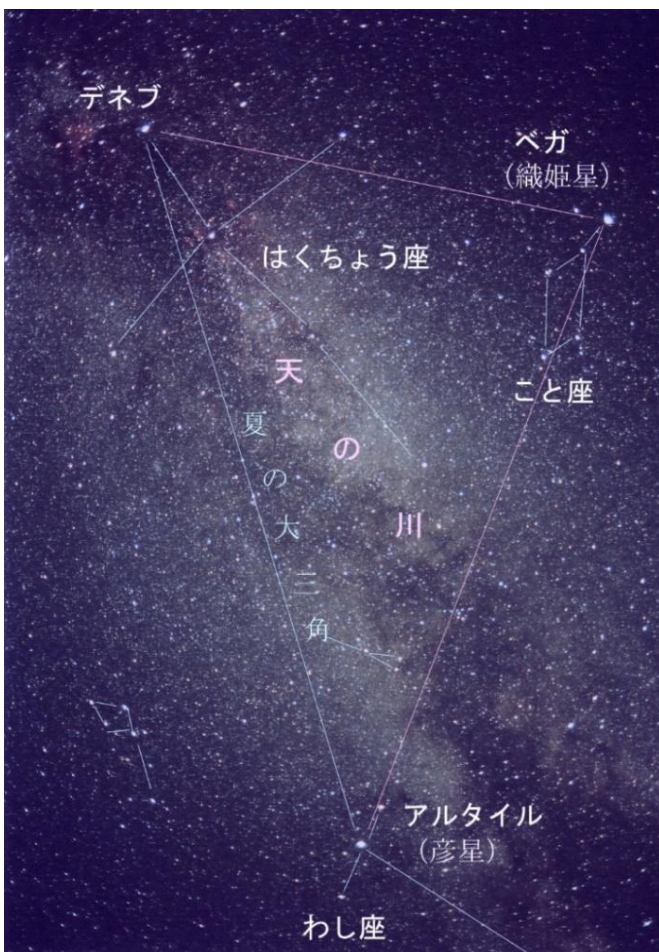


☆七夕の星をさがそう

梅雨が明けると夏の星空が輝きます。

夏の代表的な星として、夏の^{だいさんかく}大三角をみつけましょう。

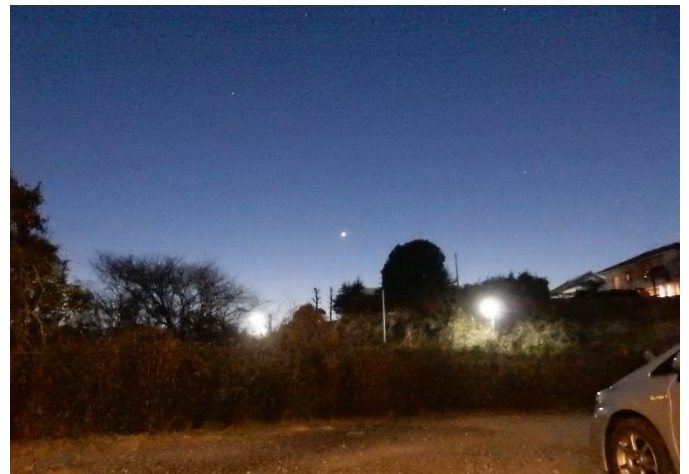
夏の^ざ大三角は、^ざこと座の^{おりひめぼし}ベガ(織姫星)、^ざわし座の^{ひこぼし}アルタイル(彦星)及び^ざはくちょう座の^{いっとうせい}デネブという3つの一等星で構成される三角形です。



写真：夏の^{だいさんかく}大三角(織姫星と彦星)

ベガ(織姫星)とアルタイル(彦星)は、七夕の日だけでなく、8月を過ぎてもずっと見えますので、夏の星座をさがしていくときの目印にもなります。星座早見などを使って、夏の星座さがしを楽しみましょう。

☆夕空の金星が明るく輝く



光害の多い都会でも夕方の西の空に明るく輝く金星^{ゆうがた}。夕方の西の空に他の星とちがって^{あつとうてき}圧倒的な明るさで輝く星が見られます。

これが金星で、「宵の^{よい}明星」ともよばれ、^{どうきゅう}-(マイナス)4等級の圧倒的な明るさで輝きます。そのため、UFO と見まちがえる人もいるほどです。

7月16日から18日にかけて金星は、新月を^す過ぎたばかりの細い月とともに見ることができます。じっさいの夕空で金星と月の位置を日々、^{かんさつ}観察してその移動していく様子を確かめてみましょう。



今年の5月18日に見られた月と金星の接近



ギャラクシティ GALAXY CITY



まるちたいけんドーム(プラネタリウム)
〒123-0842 東京都足立区栗原一丁目3番1号
電話03-5242-8161 URL <https://www.galaxcity.jp/>